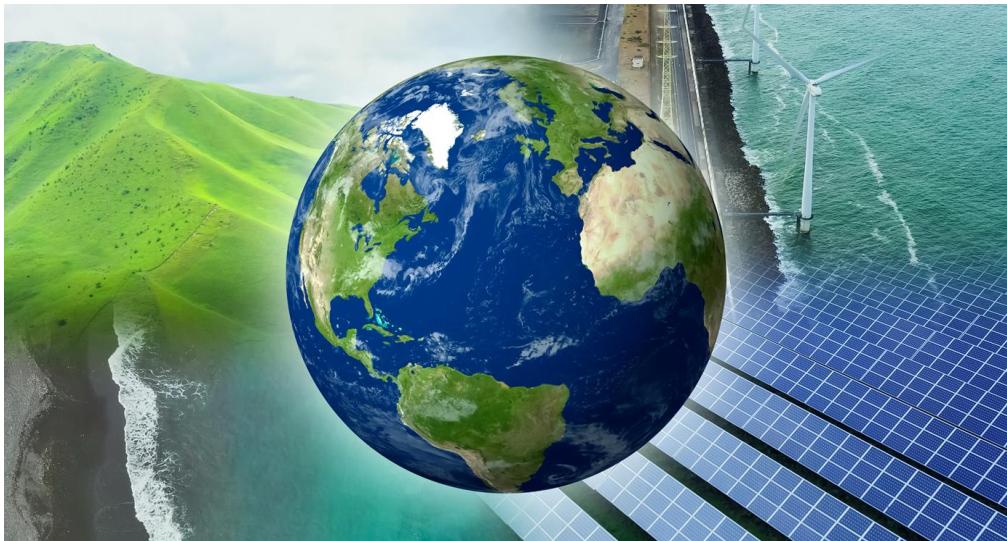


株式会社e-テレネット様

SDGs経営簡易診断結果報告書 (IT)



- ・簡易診断レポートについての解説やアドバイスを希望される場合は、当社が業務を委託している「(株)ふるサポ」による「無料web面談（約30分）」の受診をお申込みください。
- ・候補日時を代理店または弊社社員にお伝え頂ければ、面談日時の調整をさせて頂きます。
- ・本診断サービスは、一般社団法人SDGs活動支援センター監修のもと実施しています。



2025年12月

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

診断結果

作成日： 2025/12/6

判定	貴社名	株式会社e-テレネット
A	担当者名	代表取締役 谷 剛 様
	所在地	東京都千代田区鍛冶町CREA神田ビル3F

SDGs達成度（総合）				加点評価の主な認証
S	A	B	C	
80P 以上	70～ 79P	60～ 69P	60P 未満	

レーダーチャート図	総合コメント
<p>最高点 標準 貴社</p> <p>環境 10 社会 5 ガバナンス 0 サステナビリティ 5 ディーセントワーク 10</p>	<p>貴社のSDGs診断は「A」です。</p> <p>SDGsの活動を（1）環境（2）社会（3）ガバナンス（企業統治）（4）サステナビリティ（持続性）（5）ディーセントワーク（働きがいのある仕事）の5つのポイントで診断しています。</p> <p>環境・ガバナンス・サステナビリティ・ディーセントワークは標準点を超える高い評価となりましたが、社会には改善の余地があると考えます。</p> <p>ESG投資の拡大によりサプライチェーンマネジメントが強化され、顧客である中小企業でもSDGsの取組が始まっています。</p> <p>一方、「人権とビジネス」に関心が高まるなか、2022年4月からパワハラ規制法で中小企業も対象となりました。持続可能な経営に向けた健康経営やディーセントワークの取組みの重要性が増しています。</p>

ESG:Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス/企業統治）

SDGs達成度（主な各ゴール：評価A～C）			
ゴール	概要	評価	コメント
13 気候変動に具体的な対策を 	13.2.1 温室効果ガスの低排出型への貢献	B	カーボンニュートラルの拡大によりCO2の把握と削減（LED化・太陽光発電など）に関する関心が高まっています。
8 繁栄のための体質形成 	8.5 安全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事	A	ディーセントワークへの具体的な取り組みとして「健康経営優良法人認定制度」への関心が高まっています。
11 住み続けられるまちづくり 	11.b あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。	A	自然災害の増加や新型コロナ影響によるサプライチェーンマネジメントの強化を受けBCPの必要性が高まっています。

・本サービスはあいおいニッセイ同和損害保険が提供するサービスです。

・簡易診断レポートの作成につきましては、当社が業務を委託している「株式会社ふるさぽ」が、一般社団法人SDGs活動支援センターの監修を受けて実施しています。

アドバイス①

SDGs経営＝「100年企業」

SDGs経営とは簡潔に言えば「100年企業」を実現し継続することと言えます。

「100年企業」とは文字通り、創業100年を経過した企業で持続可能な経営をしてきた証（あかし）と言えます。

「100年企業」と言えば地域の老舗企業も多く、なかには創業200年、300年という会社もあります。

世界で100年以上続く企業の約4割は日本にあり、上場約3600社のうち560社あまりが100年企業とも言われています。

「100年企業」の多くは地域密着型で、ステークホルダーであるお客さまや社員からも愛され暖簾（のれん）を守ってきました。その秘訣は経営者の「時代を読む」力だと考えます。

今、時代が、社会が、企業にSDGs経営を求めています。

企業経営からみたSDGs経営のポイント

企業経営におけるSDGsが持つ、「リスク」と「チャンス」を理解することが大切です。

6つの視点でご説明します。

1. 小中学校でSDGsの授業が始まっています。SDGsを学ぶ子どもたちを「SDGsネイティブ」と呼びます。

持続可能な経営に向け、未来のお客さまの考えを経営に取り入れることは大切です。

2. 大企業がSDGsを踏まえた取引先行動指針（コードオブコンダクト：COC）の発表や改定を始めています。

取引先である大企業との関係強化のためにもCOCの確認は不可欠です。

3. 企業の成長にはイノベーションが重要です。イノベーションの種をSDGsの中に求める企業が増えています。

新商品・新サービスの開発にSDGsを活用することをお勧めします。

4. SDGsは、「るべき姿を置き振りる」思考方法である「バックキャスティング」を採用しています。

中長期経営計画に「バックキャスティング」を取り入れることをお勧めします。

5. 企業の成長には優秀な人材確保とモチベーションが不可欠と言えます。

Z世代のSDGsへの関心の高まりを受け、採用育成面でのSDGsの活用をお勧めします。

6. ESG投資の潮流を受け金融機関はSDGs推進に積極的です。

金融機関との対話にSDGsを共通言語として活用ください。

最後に形ばかりの取り組みと呼ばれる「SDGsウォッシュ」にならぬようご留意ください。

SDGsから中小企業はなにを学ぶのか（SDGsウォッシュに留意）

1. 消費者行動（10年先）を予測

リスク対策

2. 大企業（取引先）のCOCを知る

ビジネスチャンスと
して活用

3. 新商品・新サービス開発に活用

4. 中期経営計画に取り込む

ビジネス
チャンスと
して活用

5. 採用やアライアンスでの活用

6. 金融機関との関係構築に活用する

©furusapo-presents inc

参考：一般社団法人SDGs活動支援センター会員募集

自治体登録の無い地域の企業様向けには、全国対応の一般社団法人SDGs活動支援センターをご紹介しています。ご関心のある方はホームページでご確認ください。

<https://sdgs.or.jp/>



＜はじめの一歩＞

採用面やモチベーション向上でのSDGsの活用をご検討ください。民間調査によれば、新卒の就活生は企業名（ブランド）よりもSDGsの取組みを評価するという結果もあります。SDGs宣言などでプレゼンス向上に繋げて頂きたいと思います。

＜自治体登録のおススメ＞

一部の自治体が、SDGsの企業登録制度で会員を募集しています。もし未登録であれば貴社の登録もぜひご検討ください。

（※自治体によっては、募集期間外の時期もあります。具体的な申請方法は、自治体のホームページでご確認ください。）

＜東京都＞

2025/12/06現在：自治体登録制度がありません。

アドバイス② 自動車保険を通じてのSDGsへの貢献

交通事故削減に向けた「テレマティクス自動車保険」の活用

テレマティクス自動車保険（ドラレコ付き保険など）は、走行データに基づき保険料を算出する仕組みで、**事故頻度低下に寄与する可能性**が指摘されています。運転データが可視化されることで、**ドライバーは自身の運転傾向を把握し、安全運転への意識が高まります**。また、安全運転に応じた保険料割引は、より安全な運転行動を促します。保険会社は、個々のリスクをより正確に評価できるため、公平な保険料設定と事故率の低下が期待できます。**リアルタイムな危険運転警告機能も、事故の未然防止に役立ちます。**

SDGsゴール3（ターゲット3.6）には、「交通事故による死傷者を半減する」という目標があることから、交通事故削減の取組はゴール3に紐づけられます。

参考：データで見るSDGsへの貢献



<当社のテレマティクス自動車保険とそれ以外の自動車保険の比較>

事故頻度	▲16%	事故解決日数 ^{※3}	▲16.4日	契約総合満足度 ^{※4}	+10.4pt
------	------	----------------------	--------	-----------------------	---------

※3 「タフ・見守るクルマの保険プラス（ドラレコ型）」と、一部の商品を除く当社の他の自動車保険との比較です。

双方に責任割合が発生する対物賠償保険事故の解決所要日数（2020年1月～2024年3月発生事故）をいいます。

（2024年3月時点）

※4 「タフ・見守るクルマの保険プラス（ドラレコ型）」と、一部の商品を除く当社の他の自動車保険との比較です。ご契約に関するアンケートで「満足」と回答いただいた割合をいいます。（2023年度あいおいニッセイ同和損保の調査）

参考：テレマティクス自動車保険による地域社会への貢献

走行データ等を活用し、急ブレーキなど危険挙動の多い地点を可視化する「交通安全マップ」や、路面の損傷箇所を可視化し道路維持管理業務を支援する「路面状況把握システム」などを開発・提供し、安全な町づくりに貢献しています。例えば福井県では、自治体等と連携し「交通安全マップ」を交通安全対策やデジタル人材(財)育成にも活用することで、ゾーン30エリア指定にも役立てています。

（出所：あいおいニッセイ同和損保ニュースリリース 2025/3/17）



無料診断サービスのご案内

▶ SDGs経営のスタート支援サービス

無料オンライン面談サービス（30分/予約制・Teams又はZoom利用）

診断結果説明とワンポイントアドバイス

専門コンサルタントから診断結果の説明、疑問点や課題解決に対するアドバイスが受けられます。



「経営簡易診断サービス受診企業」特典（原則無料/予約制）

自治体企業登録制度申請アシストサービス

自治体や社団法人などが実施している登録・認証制度の概要説明や申請書作成を支援します。

（なお本サービスは、自治体登録・認証をお約束するものではありません。）

SDGs宣言書作成アシストサービス

業務とSDGs各ゴールとの紐づけなど企業の行動宣言書（重要課題）の作成を支援します。

（宣言書フォームは、事前にご用意した「レディメイド版」のご利用をお願いいたします。）



ご注意

「自治体企業登録制度申請アシストサービス」及び「SDGs宣言書作成支援サービス」は、オンライン面談を実施されたお客さまを対象としたサービスです。

参考：監修団体のご紹介

▶ 一般社団法人SDGs活動支援センターのご紹介

略称：SACS（サックス）

○主な活動

- ・SDGsに関する様々な情報発信をしています。
- ・全国の市民、N P O、企業・団体のSDGs活動を支援しています。
- ・全国中小企業団体中央会の会員として活動しています。

○会員を募集しています。

一般会員Bの特典（年会費要：3,000円）

- ・メルマガ配信、SDGs関連情報、セミナー情報の提供
- ・SDGsバッジや小冊子、環境雑誌を購入できます。
- ・中小企業団体中央会が提供するサービスが受けられます。
- 例) 「中小企業のための補償保険制度」など

特別会員・一般会員A

も募集しています。

詳しくはQRコードで
アクセスしてください。



一般社団法人 SDGs活動支援センター

We Support Activities and Commitment to SDGs



 Furusapo | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社ふるサポは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

 #GlobalGoals